

「ビオトープ田んぼ」の

ビオトープ田んぼは、農家の方の協力を得て農薬を使わずに稲づくりをしている生きものいっぱいの田んぼです。田植え体験をしながら、田んぼの生きものを間近で観察できるイベントを開催します。

田植え体験と生きもの観察会

日時 6月2日(土) 13時~15時

※少雨決行、荒天の場合は翌3日(日)に順延。

順延の場合は当日朝8時から名古屋おしえてダイヤル(953-7583)で発表。

**参加
無料**

場所 名古屋市港区西福田3丁目の田んぼ

※民家の近くにあるため、詳細な場所は取材のお申し出や、参加申込をされた方にお知らせします。

定員 50名 ※1グループ、大人と子どもあわせて最大5名。
小学生以下の方は必ず保護者同伴でお申込ください。

応募者多数の場合は抽選。結果は5月下旬にお知らせします。

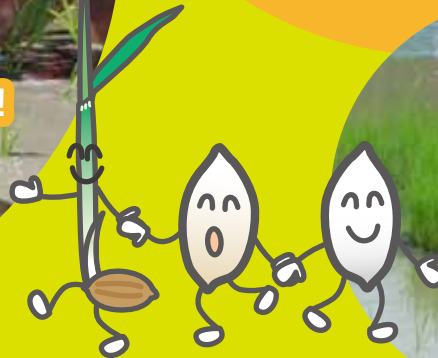


ビオトープ田んぼについて

- ビオトープ田んぼでは、ビオトープの意味である「生きものの生息空間」となるように、生物多様性に配慮し無農薬で稲づくりが行われています。
- 魚が用水路から田んぼへ上がるための「魚道(ぎょどう)」も設置されています。
- カエルや昆虫、魚、鳥など1年を通じて約100種類の生きものがいます。
- バケツで稲を育てて生態系を学ぶ「バケツ稲づくり」参加者の「本当の田んぼの生きものを体験したい」という声から始まりました。
- 田植えの後も、生きもの観察会を兼ねた草取り体験や稲刈り体験を予定しています。



田植え体験と、
生きもの観察をしよう!



申し込み方法

イベント名「田植え体験」及び氏名・住所・参加人数・電話番号をご記入の上、郵便、FAX又はEメールにて、なごや生物多様性センターまでお申し込みください。

※切 5月21日(月) 【必着】

お問合せ・お申込み先

名古屋市環境局「なごや生物多様性センター」

〒468-0066 名古屋市天白区元八事五丁目230番地
電話番号：831-8104 ファックス番号：839-1695
電子メールアドレス：bdnagoya@kankyokyo.city.nagoya.lg.jp

主催：名古屋市環境局「なごや生物多様性センター」

*このチラシは古紙パルプを含む再生紙を使用しています。